

三井楽小学校の外国語活動・英語教育について

五島市は離島であるため、外国語や異文化理解に接する機会が決して多くはありません。しかし、世界は急速にグローバル化が進んでいます。外国語によるコミュニケーション能力は、生涯にわたる様々な場面で必要とされることが想定され、その能力の向上が課題となっています。そこで、五島市では、グローバル社会で通用する力を身に付けるために、市内全ての小学校を教育課程特例校に指定し、本校でも平成28年度より1年生からの早期英語教育に取り組んでいます。

三井楽小学校の子供たちは、外国語活動や英語の時間を担任やネイティブスピーカーであるALTと一緒に楽しみながら学習に励んでいます。

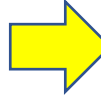
三井楽小学校の英語教育

毎週火曜日をイングリッシュデイとし、ALTと関わったり、学年の実態に応じて授業以外にも英語で挨拶や会話をしたりしています。

小学1・2年生
外国語活動
20時間
校内資料使用



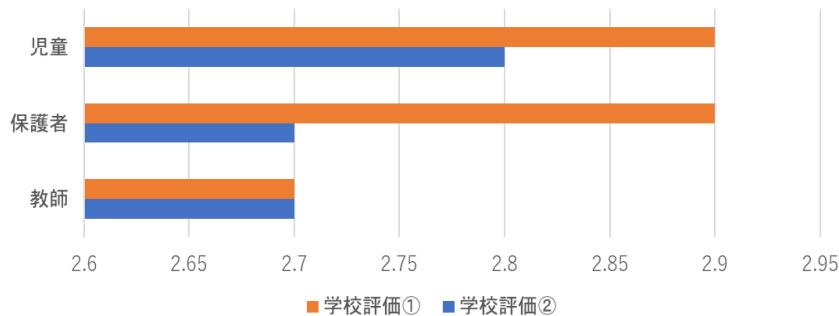
小学3・4年生
外国語活動
35時間
Let' Try! 使用



小学5・6年生
英語科
70時間
NEW HORIZONE Elementary(5年)
One World(6年)

R5年度 学校評価から

子どもは外国語（英語）に興味 関心をもっている



ALTと会話したり、教えてもらったりしながら楽しく活動しています。

英語教育の成果と課題

【成果】

○1年生からの外国語活動のおかげでいろいろな英単語を覚え、高学年になると、ALTのショートトークの内容を理解したり、反応を示したりすることができるようになってきた。

【課題】

○高学年になると恥ずかしさから友達の前でジェスチャーを付けながら話をしたり、英語で相槌をうったりしながら会話をするのが少ない。

～地域の方からの声～

1年生の頃から英語に慣れ親しんでいるので、学年を上がるごとに英語が身近に感じられるようになってきたと思います。
日本以外の様々な国に興味を持てるような取り組みもあるといいなと思います。